

平成30年10月までの東北の外国人延べ宿泊者数が 平成29年1年間の数値を上回った。

観光庁の宿泊旅行統計調査の平成30年10月分(第2次速報値)がとりまとめられたことを受け、東北運輸局管内(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県及び福島県)の集計結果を、以下のとおりとりまとめましたので、お知らせいたします。

1. 東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移(別添1)

○平成30年1月～10月の東北運輸局管内の外国人延べ宿泊者数は994,210人泊となっており、前年同期(775,710人泊)と比較して28%増加し、平成29年1年間の数値(1月から12月までの合計値:966,860人泊)を上回った。震災前の平成22年同期比でも130%増となった。

○平成30年10月の東北運輸局管内の外国人延べ宿泊者数は174,430人泊となっており、前年同月(171,860人泊)と比較して1%増。震災前の平成22年同月比では130%増となった。

2. 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数の推移(別添2)

○タイについては好調となっており、前年同月(7,710人泊)と比較して66%増(12,790人泊)。

○一方で台湾については前年同月(95,990人泊)と比較して9%減(87,430人泊)となっている。

3. 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数の推移(別添3)

○福島県の伸び率は、前年同月(14,260人泊)と比較して42%増(20,310人泊)となった。

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値。詳細につきましては、別添資料を参照願います。

その他、全国に関する調査結果等につきましては、観光庁の宿泊旅行統計調査のページ

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>

を御覧ください。

《問い合わせ先》

東北運輸局 観光部国際観光課 中島・渡邊

TEL:022-791-7510

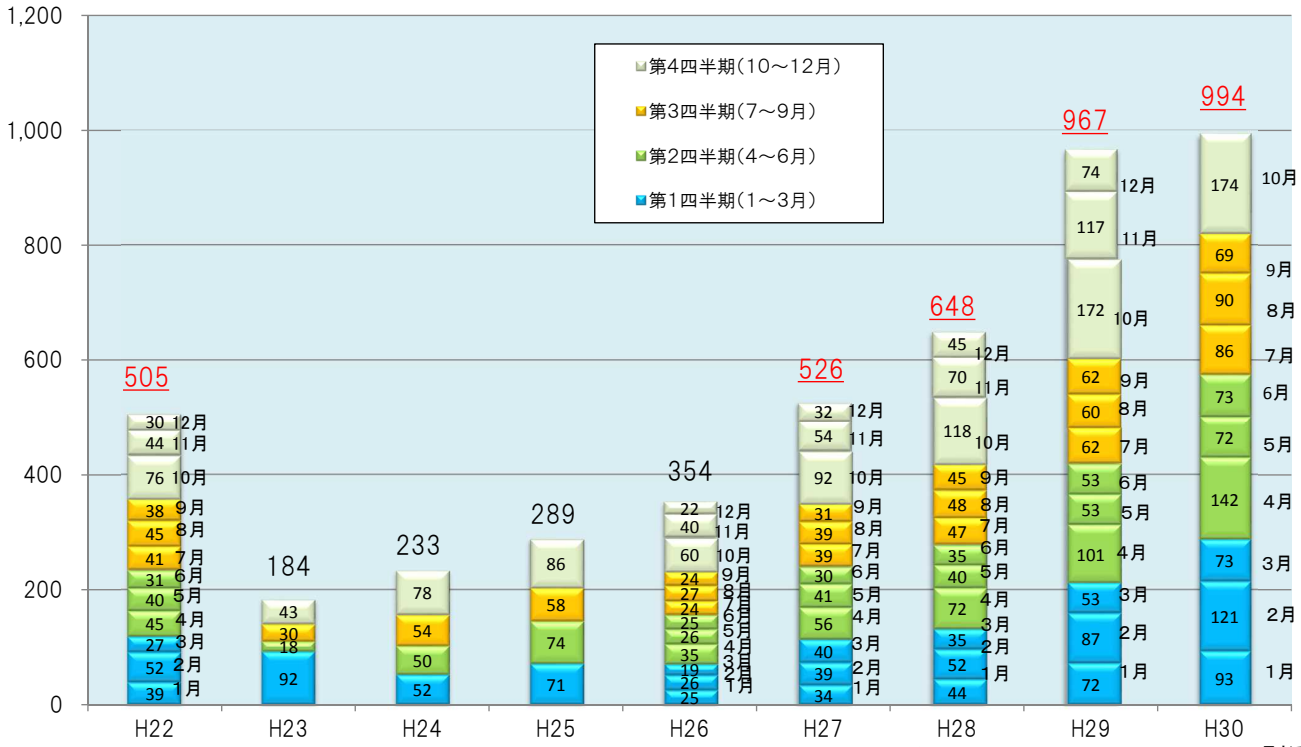
FAX:022-791-7538

東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移



○平成29年の外国人延べ宿泊数の合計値は、平成28年の49%増となった。
 ○平成30年の外国人延べ宿泊数の合計値は、平成29年から28%増加し、平成29年1年間の数値を上回った。

千人泊 ○平成22年～30年(1～10月) 東北運輸局管内の外国人延べ宿泊人数(月別)



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計)

別添1

東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その1)



(人泊)

国・地域	平成29年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	平成30年10月の前年同月比			平成30年1月～10月の前年同期比			平成30年10月の平成22年同月比			平成30年1月～10月の平成22年同期比		
	平成29年	平成30年	伸率(%)	平成29年	平成30年	伸率(%)	平成22年	平成30年	伸率(%)	平成22年	平成30年	伸率(%)
総数	171,860	174,430	1	775,710	994,210	28	75,680	174,430	130	432,230	994,210	130
韓国	8,070	6,870	-15	66,060	70,510	7	8,560	6,870	-20	111,510	70,510	-37
中国	21,090	18,210	-14	130,760	162,200	24	4,140	18,210	340	38,080	162,200	326
香港	10,000	12,760	28	46,100	58,150	26	6,890	12,760	85	56,710	58,150	3
台湾	95,990	87,430	-9	305,580	399,970	31	34,940	87,430	150	112,100	399,970	257
シンガポール	1,710	4,460	161	8,140	14,390	77	1,830	4,460	144	6,480	14,390	122
タイ	7,710	12,790	66	37,230	51,900	39	2,360	12,790	442	6,070	51,900	755
マレーシア	460	700	52	2,960	5,250	77	310	700	126	1,770	5,250	197
ベトナム	1,130	1,380	22	5,600	11,830	111						
アメリカ	7,980	6,330	-21	56,140	53,030	-6	4,470	6,330	42	33,830	53,030	57
オーストラリア	1,130	1,900	68	14,750	20,550	39	480	1,900	296	3,090	20,550	565
その他	16,590	21,600	30	102,390	146,430	43	11,700	22,980	96	62,590	158,260	153

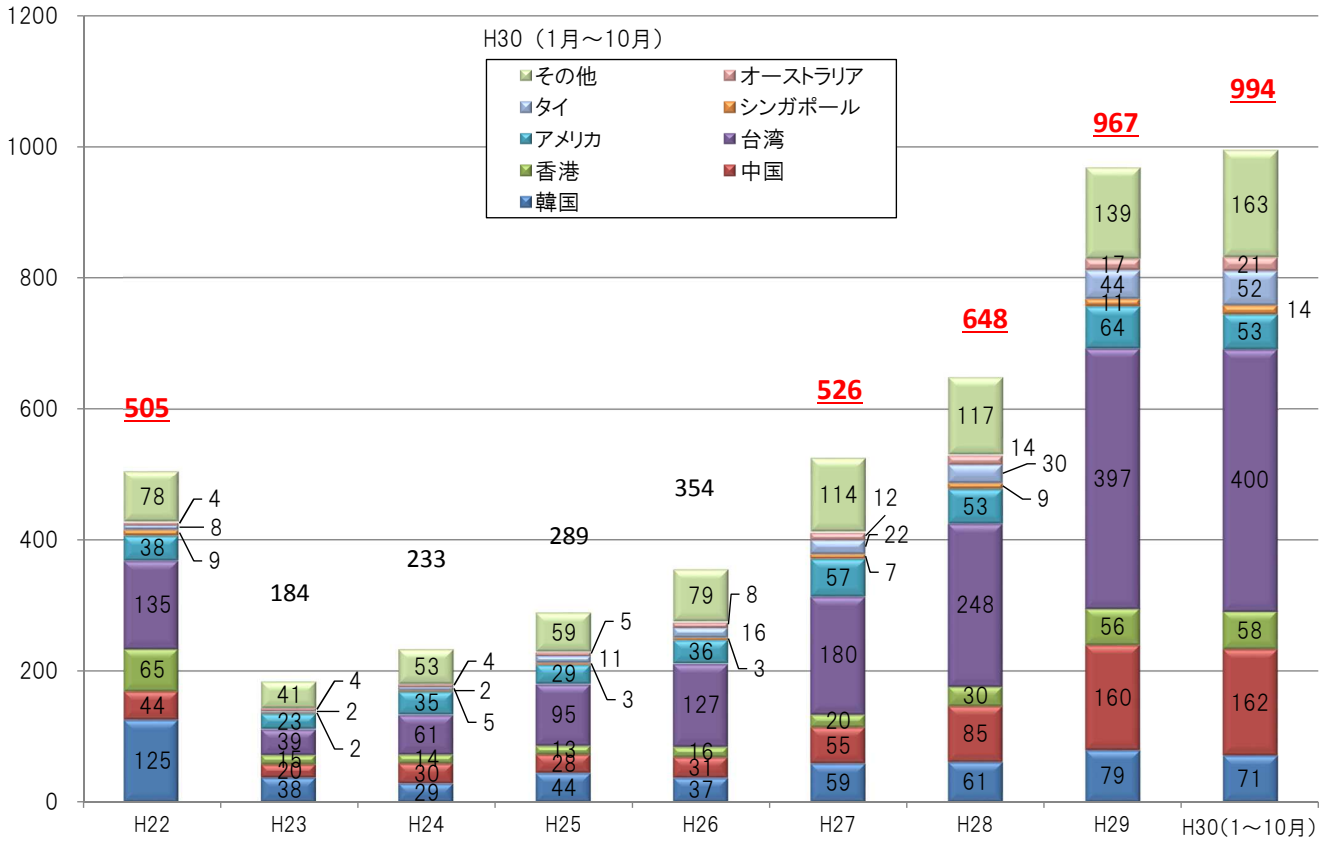
※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)
 ※ベトナムは平成25年より計測開始のため平成22年時とのデータ比較は行っていない

別添2-1

東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その2)



千人泊 ○平成22年～30年 東北運輸局管内の市場別外国人延べ宿泊人数



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添2ー2

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その1)



○各県とも自然災害等の影響により宿泊数の伸び率が鈍化したが、福島県ではSNSでの紅葉PR等の影響によりタイや台湾からの宿泊者数が増加した。

(人泊)

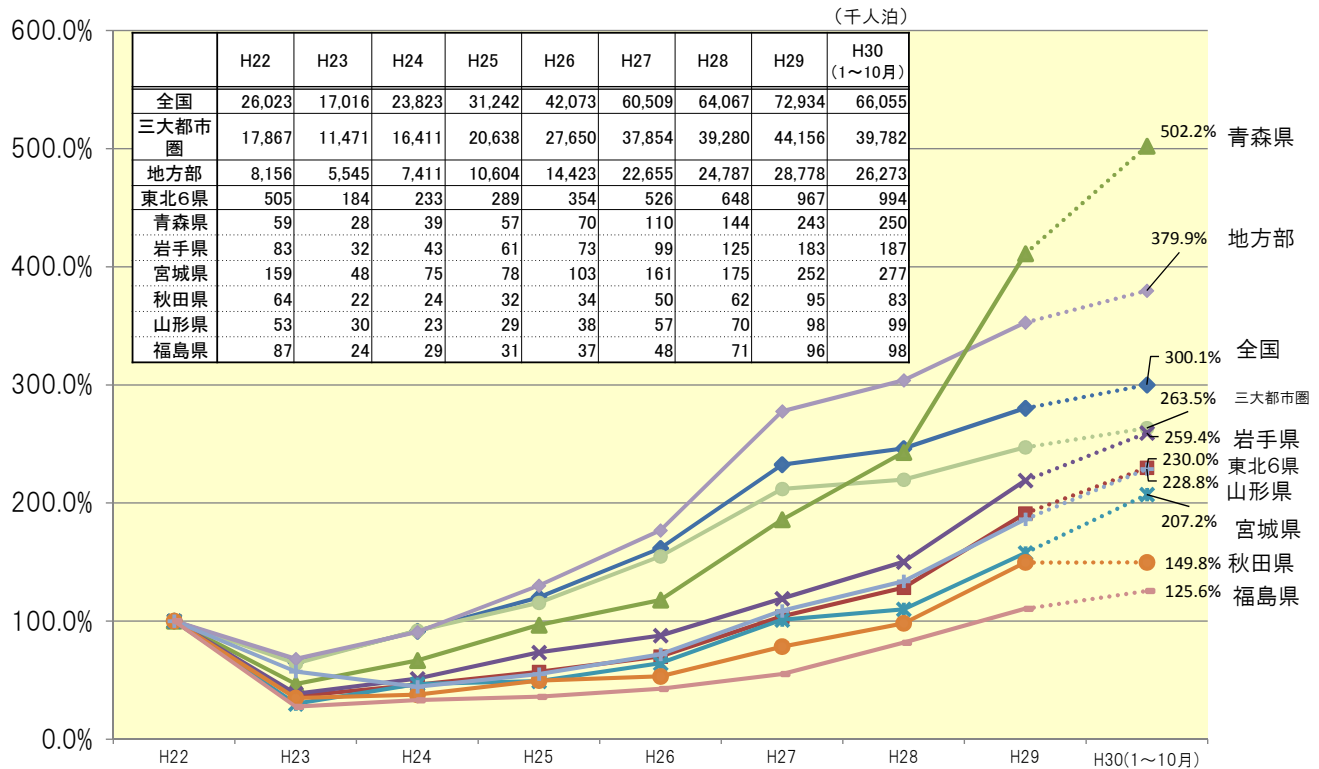
県	平成29年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	平成30年10月の前年同月比			平成30年1月～10月の前年同期比			平成30年10月の平成22年同月比			平成30年1月～10月の平成22年同期比		
	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)
全国	6,776,160	6,970,800	3	60,961,110	66,055,020	8	2,301,750	6,970,800	203	22,011,020	66,055,020	200
東北6県	171,860	174,430	1	775,710	994,210	28	75,680	174,430	130	432,230	994,210	130
青森県	45,320	51,760	14	196,870	250,150	27	9,830	51,760	427	49,810	250,150	402
岩手県	39,460	33,160	-16	143,660	186,870	30	18,540	33,160	79	72,050	186,870	159
宮城県	41,930	41,300	-2	199,920	277,370	39	25,780	41,300	60	133,860	277,370	107
秋田県	18,460	16,940	-8	75,260	82,810	10	7,790	16,940	117	55,290	82,810	50
山形県	12,430	10,960	-12	78,320	99,180	27	5,270	10,960	108	43,340	99,180	129
福島県	14,260	20,310	42	81,080	97,830	21	8,470	20,310	140	77,890	97,830	26

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添3ー1

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その2)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移（平成22年を100とした場合の指数）



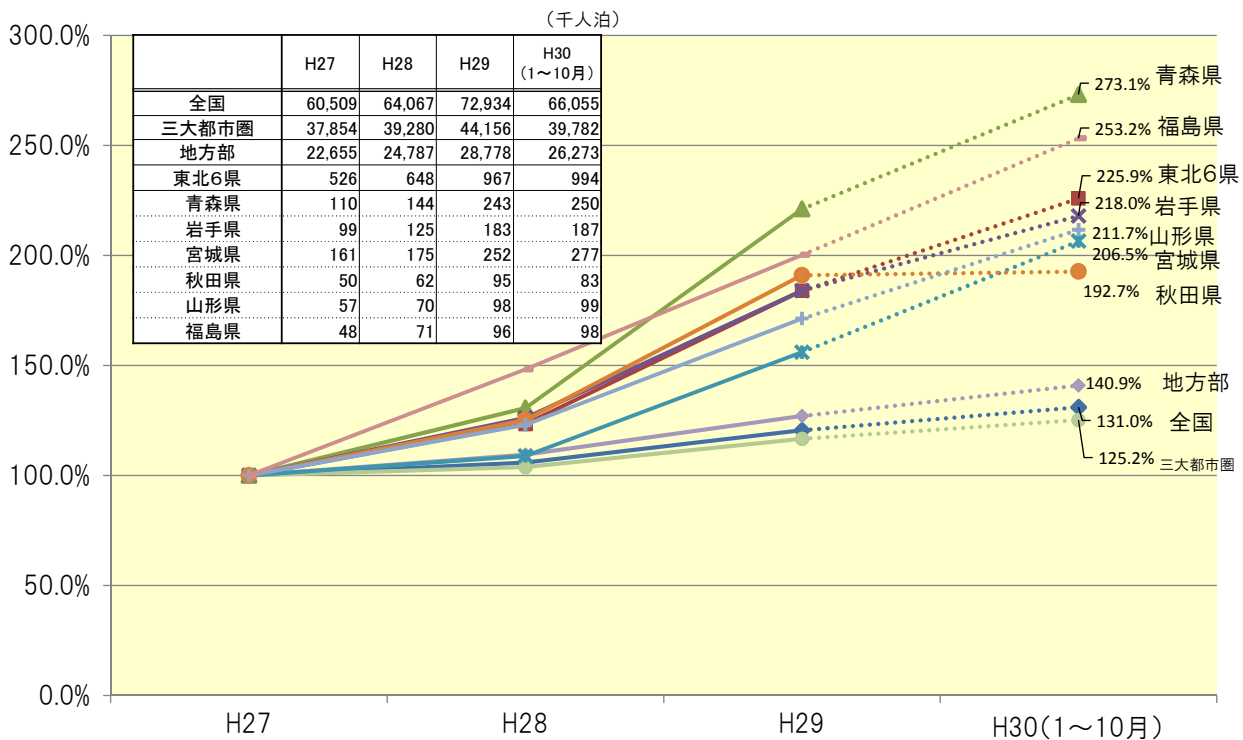
※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※H30の指数についてはH22の同期比。
 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)
 ※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

別添3-2

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その3)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移（平成27年を100とした場合の指数）



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※H30の指数についてはH27の同期比。
 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)
 ※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。
 ※「明日の日本を支える観光ビジョン」において、東北6県の外国人宿泊者数を2020年150万人泊(2015年の3倍)にすることが掲げられている。

別添3-3